

しびれを引き起こす主な病気③

## 特定の末梢神経で起こるもの



末梢神経と関連する部位に部分的に起こることが多い

特定の末梢神経の障害で起こる病気には、次のようなものがあります。

### 手根管症候群

手首の手のひら側にある正中神経が通るトンネル状の空間「手根管」が狭くなり、正中神経が圧迫されることで起こる病気です。女性に多く見られ、親指から薬指の範囲で痛みやしびれが起こり、手指を使った細かな作業がしづらくなります。

### 肘部管症候群

ひじの内側にある肘部管が狭くなり、中を通る尺骨神経が圧迫されて、薬指と小指のあたりにしびれや痛みが生じる、男性に多く見られる病気です。

### 胸郭出口症候群

第一肋骨と鎖骨の間（胸郭出口）が狭くなり、中を通る神経や血管が圧迫されて、肩口から腕にかけてしびれが起こります。なで肩の若い女性、腕を上げることが多い職業の人に多く見られます。

### 腓骨神経麻痺

坐骨神経から分かれ、太ももの裏からひざの外側を通り、足の甲へと続く腓骨神経が圧迫されて、ひざ下から足の甲にしびれが起こります。

### 足根管症候群

ふくらはぎの後ろ、内くるぶしの下から足の裏を走る後脛骨神経の圧迫から、足底（足の裏）から足趾（足の指）にかけてだけしびれるのが、足根管症候群です。きつい靴を履いたあとなどに起こりやすくなります。